

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。
25 名の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。

自由民主党

千葉 ようすけ 議員

〇これから生きる若者の意見を市政に反映させるべき

〇本市が主体となった保育施設人材バンクの創設を

〇保育料無償化の適用時期の不公平を改善すべき

〇スタートアップ支援プログラム S G C の基礎力向上

猪又 隆広 議員

〇地域が早期に待ち望む新たな宮沢橋の開通はいつか

〇令和 8 年 9 月を目途に開通できるよう努力を

〇児童保育の待機児童ゼロを

〇卸町エリアの人材確保支援

〇 A ーカメラ導入による公園の安全性と機能の強化



地域が待ち望む宮沢橋の工事の様子

千葉 修平 議員

〇メガソーラー問題を抱える他自治体と連携し、国へ具体的な制度改善を求めよう

〇シエアリング 2 0 0 0 はこ

一般質問

公明党

嶋中 貴志 議員

〇ねんりんピック（全国健康福祉祭）の参加費用の自己負担を少しでも軽減すべき

〇交通費等を負担しつくり、今後も必要な支援を行う

〇睡眠の質を検査する仕組み

〇区役所の権限と機能強化

〇アジア太平洋防災閣僚級会議



令和 7 年 10 月に開催されたねんりんピック岐阜 2 0 2 5

小野寺 利裕 議員

〇虐待等で困難に直面する子どもの支援強化のため、認定資格であることも家庭ソーシャルワーカーの養成に全力を

〇児童養護施設等に周知し、他自治体の状況を調べ検討する

〇リチウムイオン電池の回収

〇 R S ワイルスワクチン助成

小田島 久美子 議員

〇ニューロダイバーシティ推進

〇発達障がい者やひきこもりの方の社会参加と I T 人材確保に向けた取り組み

〇「発達障がい」から「神経

仙台維新

早坂 千亜紀 議員

〇生活保護基準額引き下げに係る最高裁判決と処分取り消し

〇受給者への謝罪や保護費の滞り支給などを国へ要望せよ

〇生存権と個人の尊厳を守れ

〇生活保護受給世帯の自動車保有要件緩和と本市の自動車運行記録簿の取り扱い

仁平 寛子 議員

〇部活動地域展開と教職員の働き方改革

〇熱意ある教職員の萎縮

〇保護者や子どもへの負担

〇各学校での対応の違い

〇中小企業支援と若者の定着

〇地域中核企業支援ハッケージの方向性や成果



生徒、保護者、教職員の全員にメ리트のある部活動地域展開を

立憲民主党仙台

ひぐち のりこ 議員

〇戦後 80 年に当たり、市長の追悼の言葉を市民へ示すべき

〇市のホームページに慰霊祭での追悼の言葉を掲載する

〇テート D V 防止講座等の実施

〇女性用トイレ行列問題の対応

〇学校給食室のエアコン整備

〇戦災復興展等平和発信の強化

いのまた 由美 議員

〇（仮称）ケアラー支援条例の制定と医療的ケア児者の家族支援に向けた所見を伺う

〇誰かがケアしケアされる存在との視点に立ち、社会全体での支え合いを充実させたい

発達症」への呼称変更を

〇乳幼児の睡眠改善アプリ導入

〇宅地内公共ます管理周知徹底

とした自治体経営を

鈴木 勇治 議員

〇防犯カメラに対する県の財政支援強化を求めるべき

〇県へ補助金制度の見直しを強く働きかけていく

〇東北学院大の都心回帰効果

〇世界から選ばれるまち仙台

〇農業振興とスマート農業

〇食肉市場運営安定化補助金

山下 純 議員

〇近年増加の一途をたどっている精神障害者が就労により十分な給与を得られるよう、さらなる支援を望む

〇安心して働き続けられるよう、支援の検討を進められる

〇子育て世代から求められる出生届のオンライン提出

〇村上 かずひこ 議員

〇北部急患診療所の東北労災病院への移転の検討状況は

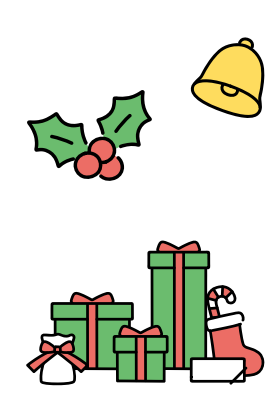
〇併設を含め、在り方の課題整理等を行っている

〇空調設備のある教室の利用等、全投票所の酷暑対策を

〇折り畳み式ごみボックスによるごみ集積所カラス対策



折り畳み式ごみボックスの実証実験



審議の概要

鈴木 すみえ 議員

〇これも若者の町内会役員参画を後押しする仕組みを。効果的な施策を検討する

〇企業協賛によるこどもの食支援「仙台からのやさしい風」プロジェクトの実現を

〇鶴谷特別支援学校の環境改善

〇若林病院と地域医療提供体制

日本共産党

高村 直也 議員

〇ヒートアイランド対策や暑さ対策に有効な樹冠被覆率の拡大を目指す、目標設定を、

〇現況把握の方法等を調査研究し、次期緑の基本計画策定の中で指標の設定を検討する

〇公助による落ち葉清掃拡大

〇倒木等を招く強剪定の防止

高見 のり子 議員

〇被爆 80 年の今年、原爆ハネル展を全区役所等で実施せよ

〇宮城野区等で実施したほか、別会場での開催を調整中

〇世界は核廃絶の流れ。本市も非核平和都市宣言をせよ

〇戦災復興記念館を平和行政の拠点として発展充実させよ

せんだいの民・参政の会

大河原 ふゆこ 議員

〇音楽ホール

〇規模に見合った文化芸術振興予算を確保すべき

〇基本設計の遅れの理由

〇中間案の説明の場を設けよ

〇離婚後の夫婦によるこどもの共同養育社会実現のため



被爆 80 年の今年、宮城野区役所で開催された初めての原爆ハネル展の様子

市民の会

伊藤 ゆうた 議員

〇市長選挙において現職以外の候補者が約 4 割の票を獲得し、市政刷新の声があることが明らかになった

〇これを市長としてどう受け止めるか

〇多様な立場の方々と対話を重ね、的確に施策に反映させていくことに力を尽くす

自由民主党フォーラム

渡辺 博 議員

〇各般の施策を支える町内会の重要性と持続への早急な支援

〇市民活動における保険の必要性と補償対象外への対応

〇震災経験の継承と避難所運営訓練の未実施地域の解消

〇私道整備補助制度の要件緩和

〇魅力向上へライトアップ活用



市長選挙において市政刷新の声があることが明らかになった

心豊かな社会をつくる会

大草 よしえ 議員

〇持続可能なスタートアップエコシステムを地域に根付かせるには、行政の役割と支援領域を明確にし、イベント等を東京など市外の業者に委託する場合も地域にノウハウや関係性が蓄積されるようストック型の制度設計が必要

〇動物の愛護と福祉の保障

〇既存店が潤うナイトタイムエコノミーを目指す、国分町・一番町における安全安心な夜の街づくりを図れ

〇客引きゼロへの取り組み

〇警察と連携したパトロール

〇違法営業店の取り締まり

維新の会

関戸 努 議員

〇県が計画する宮城野原の広域防災拠点整備に併せた雨水浸水対策の重要性を伺う

〇周辺道路の冠水が避けられ、防災拠点の適切な運用



仙台で初開催されたグローバルスタートアップイベント「DATERISE！」



委員長報告

調査特別委員会

令和 6 年 9 月 13 日に委員が選任された調査特別委員会の 1 年間の活動概要が、9 月 5 日の本会議において各調査特別委員長から報告されました。

防災環境都市調査特別委員会

委員長 佐藤 幸雄

副委員長 内藤 良介

本委員会は、東日本大震災の記憶を風化させない取り組みの推進と、多様な市民が主体となった地域防災力の向上および災害に強い防災環境都市の実現を目的として設置され、「持続可能な地域防災力の向上」をテーマに、6 回にわたり委員会を開催しました。自然災害が激甚化、頻発化している昨今、私たちの命を守るために、実践的な防災力を将来世代へ持続可能な形でつなぎ、向上させていくことが不可欠です。そのためは、一人一人が災害に対する意識を高め、知識を蓄えていくことで、災害時にそれをつかりと活用できるような仕組みが必要です。当局には、地域防災力向上のため、今後も各般の施策に取り組むことを求めます。

子育て環境充実調査特別委員会

委員長 佐々木 心

副委員長 貞宗 けんじ

本委員会は、少子化が進む中、次代の社会を担う子どもたちが健やかに育つことができるよう、子育て環境の充実を図るとともに、いじめ防止およびこどもの権利に係る社会全体の意識の醸成の取り組みの推進を目的として設置され、「こどもの育ちを支える環境づくり」をテーマに、6 回にわたり委員会を開催しました。

文化芸術・スポーツ振興調査特別委員会

委員長 小野寺 利裕

副委員長 すげの 直子

本委員会は、文化芸術およびスポーツを通じた地域活力の創出や市民一人一人の生きがいづくりなどに向け、文化芸術およびスポーツ資源を活用した取り組みの推進を図ることを目的として設置され、「文化芸術の未来の担い手を育むまちづくり」をテーマに、6 回にわたり委員会を開催しました。こどもたちの感性や創造力を育むとともに、様々な価値観や背景を尊重し、他者との共生の心を養うためには、文化芸術を身近に感じられる機会の提供が非常に重要です。当局には、未来を担うこどもたちが日常的に文化芸術を楽しむながら豊かな感性を育めるよう、社会全体で支え、魅力あるまちづくりを進めることを求めます。

観光戦略調査特別委員会

委員長 加藤 和彦

副委員長 佐々木 真由美

本委員会は、国内外からの交流人口の拡大に向けた戦略的な観光施策を推進するとともに、地域への誇りと愛着を醸成し、都市の魅力と個性を発揮していくためのまちづくりに必要な諸施策の推進を目的として設置され、「仙台を拠点とした東北の多様な資源を活かした観光振興について」をテーマに、5 回にわたり委員会を開催しました。

D X 推進調査特別委員会

委員長 沼沢 しんや

副委員長 田村 勝

本委員会は、デジタル社会の進展が加速し大きな社会変革が求められている中、ビッグデータおよび A I 等の活用促進により、デジタル社会環境を構築し、行政の業務効率化と行政手続きの D X 化による市民サービスの利便性向上と各種情報発信の推進を目的として設置され、「行政の D X のさらなる推進について」を

特定利用空港・港湾（注 1）

（3 面 3 段）

民間利用を主として、平素から自衛隊や海上保安庁の航空機・船舶が円滑に利用できるよう、管理者と国とが連携してインフラ整備や機能強化を進める枠組みを設けることとして指定された空港・港湾のこと。

SGSC（注 2）（4 面 1 段）

SENDAI Global Startup Campus の略。本市が主催するスタートアップ人材育成プログラム。東北 6 県の若者を対象に、グローバルな視点を持つ起業家・ビジネスリーダーの育成を目的として実施されている。

シエアリング 2 0 0 0（注 3）（4 面 1 段）

東北大学青葉山新キャンパスに整備された放射光施設ナノテラスの利用促進と産業振興のため、本市が有する年間 2 千時間の利用権を、地元企業や本市への進出企業、地域企業と連携する研究機関等に提供する制度。

コアシション（注 4）（4 面 1 段）

ナノテラスの利用形態のうち、加入金を払ってメンバーとなることで分析結果を非公開で利用できる形態のこと。従来の施設を借りる形ではなく、施設に出資して活用する新しい産官連携モデルとされている。

RS ワイルス（注 5）（4 面 2 段）

呼吸器系疾患を引き起こすウイルスで、風邪様の症状であるが、乳幼児や基礎疾患のある高齢者は重症化することがある。妊婦へのワクチン接種は新生児にも効果があるとされている。

ニューロダイバーシティ（注 6）（4 面 2 段）

発達障害などの非定型的な発達を脳

用語解説

本文中に紫文字で表記した用語を解説しています。

や神経（ニューロ）の違いによる個性として社会の中で生かしていく考えや、企業の採用活動に関し注目されている。

樹冠被覆率（注 7）（4 面 4 段）

地面に対する樹冠（樹木の枝葉の茂っている部分）の面積の割合。樹冠が増えること、強い日差しを遮り、熱中症予防等の効果が期待できる。

在宅レスパイト（注 8）（5 面 2 段）

在宅生活を送る医療的ケアが必要な方の自宅等に看護師等を派遣し、介護者の代わりに医療的ケアを伴う見守り等を行うことで、介護者のレスパイト（休息）を図ること。

EBPM（注 9）（5 面）

Evidence-Based Policy Making の略で、「証拠に基づいた政策立案」のこと。政策目的を明確化させた上で統計などの客観的な根拠を正確に分析し、これに基づき政策の効果的・効率的な決定を目指す取り組みのこと。

ローリングストック（注 10）（6 面 1 段）

食品や日用品を少し多めに買い置きし、消費した分を補充することで常に一定量の備蓄がある状態を保つこと。

コト消費（注 11）（6 面 5 段）

モノ（モノ）の所有よりも、旅行やイベントなどの体験（コト）を重視する消費行動のこと。SNS の普及などを背景に近年注目されている。

FAST（注 12）（7 面 6 段）

緊急車両を感じて信号機を優先制御することで、救急車の患者搬送時間を短縮するほか、救急車やパトカーの現場到着時間の短縮を図るとともに、緊急走行に起因する交通事故を防止するシステム。